

第38回 鷹ノ巣山

第5支部 東邦化成(株)

理事長 磯部 進

平成20年9月14日 曇り一時雨

9月14日午前8時30分、JR奥多摩駅に4名が集合しました。一行は丁子屋塗料の秦さん、上田の原夫人、そして幹事の乾さんと小生でした。数日前までは欠席の連絡以外、誰からの連絡もありませんでした。最悪の場合、幹事だけで行こうかと思っていたところ、週のなかばに秦さんと原さんから参加の連絡があり、ホッとしたところでした。

JR奥多摩駅に午前8時30分集合というのは曲者で、新宿からですと6時44分の中央特快高尾行きに乗り、7時4分に国分寺で青梅行きに追い付き乗り換え、更に青梅で7時52分発の奥多摩行きに乗り換えるという面倒臭いだけでなく、青梅から座れない可能性があるという行き方になります。集合が9時15分ならば、新宿発7時44分のホリデー快速を利用し、乗り換え無しで行けるだけでなく、座れる訳ですからこの差は大きいと思いました。しかしながら、西東京バスの発車時刻(8時35分)のからみもあり、我慢して行くこととなりました。

当日朝方に小雨がぱらつきましたが、奥多摩駅に付く頃は止み、曇りとなっていました。原氏が原夫人を奥多摩駅まで愛車で送りに来ていたのを幸いに、中日原まで送っていただくことになりました。バスは一つ手前の東日原までしか行かないので、楽ができました。

8時50分、中日原を出発。原夫人を先頭に日原川に向かって下り、川を渡ると稲村岩のコル(鞍部)までの急な登りが待っていました。9時38分、稲村岩のコルに到着。折角なので稲村岩に登ることとなりました。コルに荷物を置いてピストンして来ました。

10時24分、今度は秦さんを先頭に、鷹ノ巣山への直登を始めました。急な登りが2時間近く続いた後、1,736mの山頂に到着しました。秦さんは途中からバテ気味となり、30分程遅れて到着しました。

13時10分、下山開始。小生の記憶違いでミスコースしてしまい、40分強ロスしてしまいました。この紙面をお借りし、参加者にお詫び申し上げます。この間に天候が悪化して来たため、雨具の用意をしました。

13時50分、水根沢への分岐に到着、秦さんを先頭に水根沢に向かって、急な下山路に行くこととなりました。少々下ったところで原夫人に先頭を交代し、更に下り、沢を何度か渡り返します。水根沢の中間地点辺りからは雨が本降りとなり、傘をさしての下山となりました。乾さんは折角の雨具を面倒臭がって着けず、雨でぐちょぐちょになりながら下山していました。

16時5分、水根沢のバス停に到着。秦さん待ちで16分のバスを見送り、46分のバスに乗ることとなりました。遅いバスにしたお陰で乾さんも小生もしっかり着替えることができました。

17時に奥多摩駅に帰着。ビールを飲みながら、17時15分発の青梅行きを待った後、御嶽駅で途中下車して打上げをしました。蕎麦屋の「玉川屋」にて、原氏と原氏の父君(何と94歳で元気!)を交じえ、6名にて行いました。ビールで乾杯の後、恒例の蕎麦焼酎蕎麦湯割りをつっぷりといただき、他の客もいなくなった頃、もりで締め、泥酔ではなく、ほろ酔いあたりで家路につくこととなりました。